

▶募集人数…10名／年

▶選考方法…書類選考および面接

▶研修期間 3年

5.「高知家」外科専門研修プログラム

◀ プログラム責任者からのメッセージ

『高知家』外科専門研修プログラムでは“患者さんが安心して任せられる外科医”的育成をめざしています。外科医が一人前になるにはどんなに才能に恵まれてもかなりの修練期間を必要とします。まずは、外科医としての礎となる、社会から求められる人間性や基本的資質と臨床能力を身につけていただきます。外科を志す人はその先のサブスペシャルティを見据えていることと思いますが、そのためにはまずジェネラルサーチャリー(General Surgery)の教育が重要であると考えており、以前の体制から、2021年4月統合外科学 腸器別講座として生まれ変わりました。2023年1月現在、心臓血管外科(三浦友二郎)、消化器・一般外科(瀬尾智教授)、呼吸器外科(田村昌也教授)、乳腺・内分泌外科(杉本健樹病院教授)、小児外科(大畠雅之特任教授)の5つの診療科で構成し、専攻医を一人の人間として、一人前の外科医に育てるため、高知県22施設、愛媛県1施設の23施設と連携しながら責任を持って指導致します。更に、多くの臨床経験を得るだけでなく、研究、学会や論文発表を通じてサイエンティスト(Scientist)としての研究マインドを育み、国際的にも社会で貢献できる真の"Academic Surgeonの育成"のための研修プログラムを提供します。

『高知家』外科専門研修プログラムに理解と共感いただける方は、是非私たちの仲間になっていただき、世界を目指すAcademic Surgeonになってください。

心臓血管外科 三浦 友二郎

◀ プログラムの特色

高知県内の研修病院が協力して、高知県で1つのプログラムを作成しました。ALL高知で高知県の外科医療を担うAcademic Surgeonを養成します。



[プログラム責任者]
心臓血管外科 教授
三浦 友二郎



消化器外科 教授
瀬尾 智



呼吸器外科 教授
田村 昌也



乳腺外科 病院教授
杉本 健樹

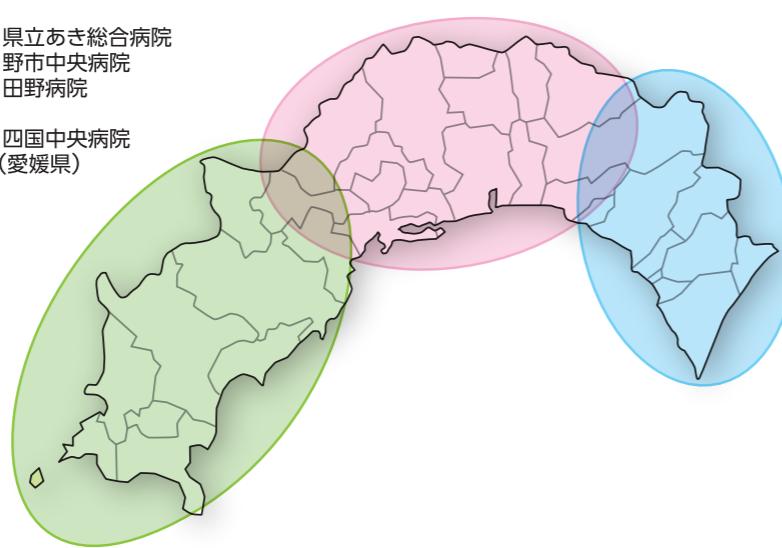


小児外科 特任教授
大畠 雅之

◀ 連携施設名等

- 県立幡多けんみん病院
- 土佐市民病院
- 温南病院
- くばかわ病院
- 高陵病院
- くろしお病院
- 高知医療センター
- 高知赤十字病院
- 国立高知病院
- 近森病院
- JA高知病院
- 細木病院
- 竹下病院
- 島津病院
- 国吉病院
- 国南病院
- JCHO高知西病院
- 仁淀病院
- 愛宕病院

- 県立あき総合病院
- 野市中央病院
- 田野病院
- 四国中央病院
(愛媛県)



◀ 主要症例名と実績数

高知大学医学部附属病院が研修基幹施設となり、県内外23施設を研修連携施設として専門研修施設群を構成しています。本専門研修施設群の1年間のNCD登録件数は約6,000例で、60名の専門研修指導医が指導にあたります。

本プログラムでは、基幹施設と地域の連携施設群をローテーションすることにより、多彩で偏りのない研修を行うことができ、専攻医は専門医取得に必要な基本的な経験を積む機会とともに、幅広い基盤を形成することができます。各地域の中核となる総合病院では、一般外科～サブスペシャルティに至る幅広い外科症例を経験でき、大学病院では稀な疾患や治療困難症例も経験できます。地域の連携病院では、地域ならではの外科診療も経験でき、外科医としての基本的な力を強化することができます。本プログラムでは、複数施設での研修を推奨し、長い外科医人生にとって有意義な研修になるようにします。

本プログラムでは各専攻医の要望に応じて、最適なローテーションになるように努めています。基幹施設の高知大学医学部附属病院と連携施設のHigh volume center(高知医療センター、近森病院、高知赤十字病院、国立高知病院、高知県立幡多けんみん病院、高知県立あき総合病院)を中心に県内外の施設が協力することで、専門医資格取得に必要な症例経験を積みながらサブスペシャルティや地域枠との連動を見据えた自由な組み合わせで研修を行うことができます。また大学院博士課程への進学希望者は、臨床研修と並行して外科学に関する研究を開始することができます。

◀ プログラム到達目標

1 年目

- 初期臨床研修で習得した基本的診療能力・態度を実践する。
- 臨床経験および症例検討会、抄読会、セミナーへの参加などを通じて、外科の基本知識と技能を習得する。
- e-learning、書籍、論文などによる自主学習を行う。

2 年目

- 臨床経験の積み重ね、セミナー等への参加、継続的な自己学習を通じて、外科基本的知識・技能を実際の診断・治療へ応用する力量を養うと共に、より専門的な専門知識・技能を習得する。
- 自らテーマを持って学術活動に取り組み、学会、研究会などで主体的に発表する。

3 年目

- 外科の実践的知識・技能の習得により、様々な外科疾患に対応する。
- 後進の指導にも参画する。
- カリキュラムを習得したと認められる専攻医は、積極的にサブスペシャルティ領域専門医取得に向けた技能研修に進める。
- 地域医療において外科専門医として活躍するために、新しい診察技術(携帯超音波など)を活用した地域での医療実践技術を習得する。
- 地域での病診連携を円滑に進めるための技術を習得する。

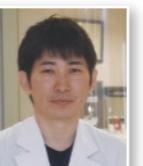
■ 専攻医 週間スケジュール

	月	火	水	木	金	
心臓血管外科	午前	病棟回診 手術	病棟回診 外来	病棟回診 手術	教授回診 外来	病棟回診 循環器カンファレンス 手術
	午後	手術	研究 技術トレーニング	手術	研究 技術トレーニング	手術
	夕方	術前検討会	手術勉強会		手術勉強会	
呼吸器外科	午前	手術	病棟回診、外来 気管支鏡検査	手術	外来	外来 インターベンション
	午後	手術		手術		手術
	夕方	手術症例検討会			CPC	
消化器外科	午前	カンファレンス、 外来、検査	手術	カンファレンス、外来、 検査	手術	カンファレンス、 外来、検査、手術
	午後	手術	手術	シミュレーション トレーニング	手術	手術
	夕方			胆嚢検討会 肝臓検討会	消化管検討会	NST会議
小児外科	午前	カンファレンス、手術	外来	カンファレンス、手術	外来	カンファレンス、外来
	午後	手術	外来			
	夕方	回診	回診	回診	回診	回診
乳腺外科	午前	カンファレンス、外来	手術	カンファレンス、外来	手術	カンファレンス、外来
	午後	外来	手術	外来	手術	外来

指導医と声 スタッフの声

心臓血管外科
医師 三石 淳之

私は、現在心臓血管外科に所属しており、心臓手術だけでなく大血管の手術も経験させて頂いています。その事は、手術のvarietyを生み出し、それに対応するための戦略の数もまた然りです。conventionalな開胸/開腹手術だけではなく、内視鏡、カテーテル、ロボットや更なるtoolをも手に取り、習得する必要があるかも知れません。その為に必要な経験と、知識は数年では習得できません。自分もまだまだtraineeの身ですが、先生方の習得の途中をsupport出来ればと思っております。

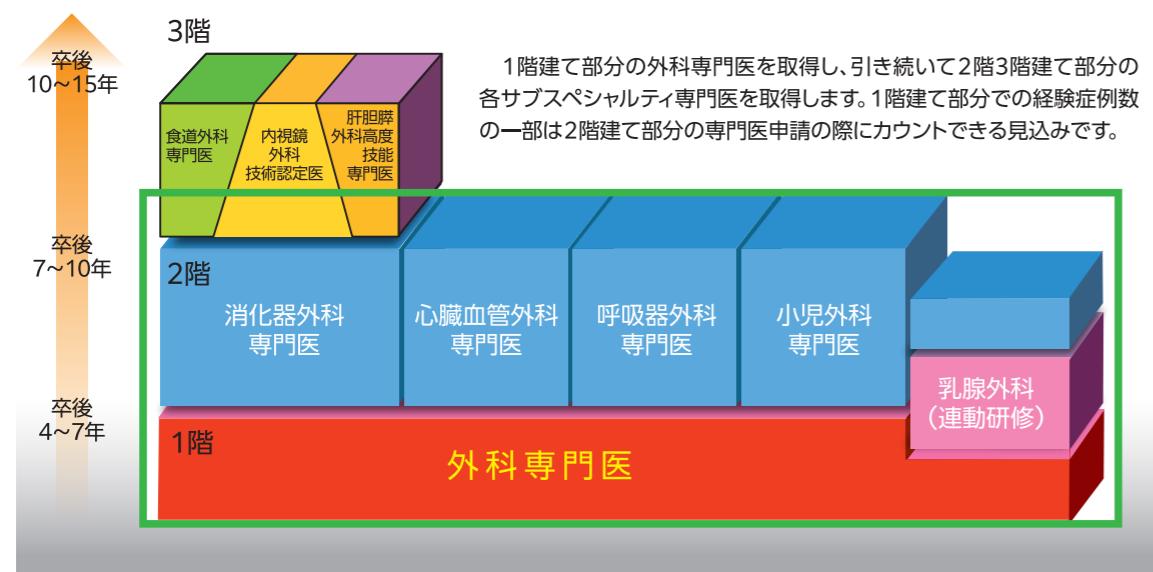
呼吸器外科
医師 宮崎 涼平

当科では外科専門医を取得後、呼吸器外科専門医、胸腔鏡手術技術認定医取得を目指していただきます。手術では肺癌を中心とした治療を主に胸腔鏡下で行っており、専攻医の先生方にも積極的に手術を執刀いただきます。また研究、論文なども研鑽を重ねていただき、国内外への留学も支援します。高知の外科診療と一緒に担っていく専攻医の皆さんを心よりお待ちしております。

外科(消化器・乳腺・小児)
医師 山口 祥

消化器外科、乳腺外科、小児外科をふくめ数多くの症例を経験し、これから時代に必要となる専門医資格を取得することができます。まずは外科専門医になりますが、その後は消化器外科専門医、内視鏡技術認定医、さらにスキルや知識が必要となる専門医資格においても当科で一丸となってサポートします。高知県内の数多くの病院と連携し、多施設での経験を積むことで、隙のない臨床技術や広い視野を身につけることを期待しています。これからの高知県の外科治療を共に担う、熱意のある専攻医をお待ちしております。

■ 専攻医 研修スケジュール



1階建て部分の外科専門医を取得し、引き続いて2階3階建て部分の各サブスペシャリティ専門医を取得します。1階建て部分での経験症例数の一部は2階建て部分の専門医申請の際にカウントできる見込みです。



外科医局スタッフ



心臓血管外科医局スタッフ

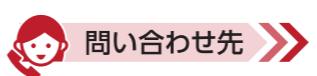


呼吸器外科医局スタッフ

■ 取得可能専門医

● 外科専門医

- 消化器外科
- 心臓血管外科
- 呼吸器外科
- 小児外科
- 乳腺外科



問い合わせ先

教 室 名／外科学講座(心臓血管外科学)
担当者名／土居 鈴美(医局秘書)電 話／088-880-2375
メ リ ー／im32@kochi-u.ac.jp